

悪性胸膜中皮腫におけるニボルマブ+イピリムマブ後のプラチナ製剤+ペメトレキセドの治療効果に関する観察研究

1. 研究の対象

進行・再発悪性胸膜中皮腫と診断され、初めての抗がん剤治療としてニボルマブ+イピリムマブの治療を受けた後、次の抗がん剤治療としてプラチナ製剤（シスプラチンあるいはカルボプラチン）+ペメトレキセドの治療を2021年5月27日から2023年3月31日までに受けられた患者さんを対象としています。

2. 研究目的・方法

通常の診療で記録された電子カルテ情報を収集し統計学的に検討することで、プラチナ製剤+ペメトレキセド治療の治療効果に関して調べます。

研究実施期間：研究機関長の許可日～2024年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景、病理所見、治療状況、臨床検査、治療効果、有害事象の情報を利用します。本研究で利用する情報について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

4. 外部への試料・情報の提供

収集したデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

本研究は多機関共同研究です。

長崎大学病院を中心に全国の約8機関で実施する予定です。

詳しい研究機関についてお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者： 栃木県立がんセンター 統括診療部副部長（呼吸器内科） 中村 洋一
〒320-0834 宇都宮市陽南4-9-13
TEL 028-658-5151 FAX 028-658-5669
E-mail : yonakamu@tochigi-cc.jp

研究代表者： 長崎大学病院 呼吸器内科 谷口 寛和
〒852-8501 長崎市坂本1丁目7番1号
電話：095(819)7273 FAX 095(849)7285